

汎用デジタル窓口

HITACHI
Inspire the Next

歩いて行ける身近な場所に多くの方が利用しやすい窓口のカタチを提供
シンプルな操作方法で「まるで対面している」かのようなサービス提供を実現

デジタルデバイド問題の解消を支援

年齢や言語などの理由からデジタルサービスを利用できない人々(デジタルデバイド)に配慮したUI/UX設計により、多くの方が利用しやすい窓口サービスを提供します。

身近な拠点からリモートで相談・手続を実施

遠方の窓口に行かなくても、生活圏内に設置された汎用デジタル窓口から複数の窓口サービスにアクセスすることが可能です。
既存拠点の多目的利用にも寄与します。

窓口業務の作業効率化とペーパーレス化を支援

マイナンバーカードから基本4情報(氏名、住所、性別および生年月日)を読み取り、自治体職員側の画面に表示することで、利用者による基本4情報の入力や自治体職員による聞き取りが不要になります。

